

私立大学図書館協会東地区部会 2024 年度第 2 回役員会  
議事要録

開催日：2025 年 1 月 24 日（金） 14：00～15：20

方 法：Web 会議（帝京大学）

出席校：部会長校	帝京大学	(木村、饗場、川北、三谷、山内)
研究部担当理事校	専修大学	(飯泉、野村)
研修・会報担当理事校	国立音楽大学	(森岡、柄田)
地区ブロック選出理事校	北海学園大学	(河井)
理事校	立正大学	(島田)
監事校	成蹊大学	(寺西)
陪 席：会長校	明治学院大学	(鈴木)
次期会長校	関西学院大学	(尾木、井上、服部)
次期部会長校	中央大学	(高杉、工藤、佐藤)
次期研究部担当理事校	大正大学	(古川、丸山)
次期研修・会報担当理事校	大東文化大学	(鶴田、小川)
次期地区ブロック選出理事校	八戸工業大学	(谷津)

※敬称略

配付資料：

- ・私立大学図書館協会東地区部会 2024 年度第 2 回役員会（以下「役員会資料」と記載）
- ・資料 1 2024 年度「管理職研修」実施報告書
- ・資料 2 2024 年度第 3 回常任幹事会資料
- ・資料 3 「私立大学図書館協会東地区部会役員校等選考に関する申し合わせ事項」の改正(案)
- ・資料 4 私立大学図書館協会東地区歴代役員校一覧

議事に先立ち、部会長校帝京大学メディアライブラリーセンター館長の挨拶の後、出席者の自己紹介が行われた。議事進行は、部会長校帝京大学メディアライブラリーセンター館長木村友久が担当した。

議事：

[報告事項]

1. 東地区部会関係

- ・2024 年度東地区部会会務報告（2024 年 4 月～12 月）  
部会長校帝京大学より、役員会資料（p. 3-6）および資料 1 に基づき報告があった。
- ・2024 年度東地区部会研究部活動報告（2024 年 4 月～12 月）  
研究部担当理事校専修大学より、役員会資料（p. 6-13）に基づき報告があった。

## 2. 協会関係

### 2024 年度第 3 回常任幹事会報告

会長校明治学院大学より、2024 年 12 月 6 日（金）に開催された第 3 回常任幹事会について、資料 2 に基づき報告があった。一部詳細については、2025 年 3 月 7 日開催予定の 2024 年度第 2 回東西合同役員会で説明する旨、補足があった。

## [協議事項]

### 1. 2024 年度東地区部会事業報告

部会長校帝京大学より、役員会資料（p. 14-15）に基づき事業報告があり、承認された。

### 2. 2024 年度東地区部会中間決算報告

部会長校帝京大学より、役員会資料（p. 16）に基づき中間決算報告および以下の補足説明があり、承認された。

#### <支出の部>

- ・役員校活動費交付金：地区ブロック選出理事校北海学園大学を対象に計上していたが、今年度の会議がすべてオンライン開催となったため、北海学園大学より使用使途がないとの申し出があり、監事校成蹊大学に相談のうえ交付なしとした。
- ・研究部からの戻入：研究部予算の残金戻し入れの取り扱いについて、2022 年度決算においては雑収入として計上されていたが、同年度の監査時に監事校よりマイナス支出として計上の方が望ましいとの指摘があった。それを受けて、2024 年度決算にてマイナス支出での計上に変更した。

### 3. 2024 年度東地区部会研究部中間決算報告

研究部担当理事校専修大学より、役員会資料（p. 17）に基づき中間決算報告があり、以下の質疑応答を踏まえて、承認された。

#### <収入の部>

#### ・雑収入：

（質問）2023 年度決算で未計上の利息 11 円があり、過去の事例から 2024 年度決算に計上することになっていたが、それは含まれているのか。

（回答）雑収入 277 円に、未計上の利息 11 円を含めている。最終的な決算報告の際に、その旨を備考欄に追記する。

### 4. 2025 年度東地区部会事業計画（案）および予算（案）

部会長校帝京大学より、役員会資料（p. 18-19）に基づき以下の説明があった。事業計画（案）については次期部会長校中央大学より以下の補足説明があり、予算（案）とともに承認された。

## 【事業計画（案）】

#### <行事・会議予定>

- ・(1) 東地区部会関係：館長会と研究講演会について例年は同日で開催しているが、講師依

頼の関係で研究講演会の日程変更を検討している。研究講演会を6月13日（金）とし、それに伴い部会総会の会期を1日延ばし、6月6日（金）から13日（金）としたい。最終的な日程は調整のうえ、3月の東西合同役員会で報告する。本日は仮置きの形で承認いただきたい。

**【予算（案）】**

＜収入の部＞

- ・協会交付金：2025年度加盟予定校および脱退届出校は現時点でなしのため、今年度と同じ加盟校数268校分、同額を計上。
- ・雑収入：預金利息は金利上昇を鑑みて増額。

＜支出の部＞

- ・役員校活動費交付金：「私立大学図書館協会東地区部会役員校活動費」運用内規により、交付対象である八戸工業大学、大正大学、大東文化大学の3校分を計上。
- ・部会総会費：今年度と同じ形式での開催予定のため同額を計上。
- ・管理職研修費：隔年開催により2025年度は実施なしのため、計上せず。
- ・研究部交付金：研究部事業予算額に応じた交付。

5. 2025年度東地区部会研究部活動計画（案）および予算（案）

研究部担当理事校専修大学より、役員会資料（p.20-21）に基づき以下の説明があり、活動計画（案）、予算（案）ともに承認された。

**【活動計画（案）】**

＜行事・会議＞

- ・(1) ②研修事業3)オンデマンド研修：2025年度は今年度中止とした図書コースを開講し、教材改訂のため雑誌コースを中止とする。
- ・(1) ③その他イベント2)その他：2025年度から運営委員会と研修委員会が統合することに伴い、これまで研修委員会にて開催していた研修会に代わるイベントについて開催有無を含めて検討する。

**【予算（案）】**

2025年度からの運営委員会と研修委員会の統合に伴い、科目の見直しによる新規・廃止科目あり。詳細は備考欄を参照。

＜収入の部＞

- ・部会交付金：2016年度より研究部の事業予算（支出の部）に応じた交付額。

＜支出の部＞

- ・研修事業委託費：開催コース減などにより、4,386,000円から2,784,000円に減額。内訳として、「各コース共通運営費」は2025年度それぞれのコースに運営費を含める形となったため計上なし。「スキルアップ研修」は6コースから3コースに開催数減のため減額。「オンデマンド研修」はNCR2018の教材改訂に伴うプラットフォームの改修が必要となるため増額。
- ・運営委員会費：運営委員会と研修委員会の統合に伴うMicrosoft365のアカウント数減によ

り減額。

- ・研修委員会費：2025年度から研修委員会は運営委員会に統合されるため、科目廃止により計上なし。
- ・予備費：運営委員会費の減額分を予備費として計上し増額。

#### 6. 2025年度東地区部会総会・館長会・研究講演会の開催（案）

部会長校帝京大学より、役員会資料（p. 22）に基づき以下の説明があり、承認された。

- ・開催日程について：協議事項4「2025年度東地区部会事業計画（案）」で説明のとおり、日程変更を検討中。
- ・館長会について：次期部会長校中央大学より、ライブラリースキーマやデジタルライブラリーをテーマに、中央大学文学部小山憲司教授に講師を依頼予定であるとの報告があった。

#### 7. 2025～2026年度東地区部会研究部運営委員（案）

研究部担当理事校専修大学より、役員会資料（p. 23）に基づき以下の説明があり、承認された。

- ・運営委員会と研修委員会の統合に伴い、研修委員会の常任校だった中央大学と明治大学が運営委員会に移動したため人数増。
- ・中央大学は部会長校枠と常任校枠を1名で兼務。

#### 8. 「私立大学図書館協会東地区部会役員校等選考に関する申し合わせ事項」の改正（案）

部会長校帝京大学より、資料3に基づき、今年度の東地区部会総会で承認された研究部細則の改正等および今年度の総会で承認された会則改正に伴う東地区部会理事校数の1校削減を反映した案が示され、承認された。

- ・改正日と会議名称の記載部分を冒頭に以下のように記載。

2025年1月24日 2024年度第2回東地区部会役員会 改正（2025年4月1日施行）

#### [懇談事項]

##### 1. 2023年度・2024年度活動報告について

部会長校帝京大学より、2年間の活動について口頭により報告があり、東西合同役員会に向けて作成し、会長校明治学院大学へ提出するとの説明があった。

##### 2. 東地区部会新旧役員校事務引継ぎについて

部会長校帝京大学より、以下について依頼があった。

- ・2025年度第1回役員会は次期部会長校中央大学主催により、4月18日（金）開催予定。
- ・各役員校においては、役割ごとにそれぞれ引き継ぎをお願いしたい。

##### 3. その他

部会長校帝京大学より、資料4に基づき、次次期以降の役員校について以下の報告があった。

・次次期役員校（2027-2028年度）

会長校 : 立教大学

東地区部会長校 : 東洋大学

研究部担当理事校 : 文教大学

研修・会報担当理事校 : 獨協大学

地区ブロック選出理事校 : 群馬医療福祉大学

2027年度総会・研究大会当番校 : 青山学院大学

2028年度総会・研究大会当番校 : 東京家政大学（内諾）

・次次次期役員校（2029-2030年度）

研修・会報担当理事校 : 文化学園大学

以上